



2/12 なぎさ祭ありがとう！

週間天気予報が、「週末の天気大荒れ。大雪警報か？」などと予想していたので心配していましたが、何とか日ざしも出て、終日、大勢の来校者の皆さんでにぎわいました。

ご来校に感謝します。今年は、児童の作品展示のほか、いろいろな教科でプレゼンテーションなど、児童が主体的に表現活動を行うことができる場が設けてありました。懸命に練習したのでしょうか。どの学年のプレゼンも、子どもらしい表現で、微笑ましく、しっかりと話したり聴いたりできていて驚かされました。表現することの楽しさがそこかしこで見られました。

「一筆一筆、一つ一つの文字に想いのだけをこめた子どもたちの作品を見ながら、真剣な眼差しで取り組んだ姿が目につかび、胸を打たれました。」とは、見てくださった方々の声です。同じような感想を多くいただきうれしく思いました。

「今年初めて参加した。すばらしい。知っている子の名前を見つけては、がんばってるなと思った。」と言ってくださったのは、五日市南小校区の見守りの方です。地域で知っている子どもたちの作品を見つけて喜んでくださいました。

八千代校舎の方の作成による看板は、ご近所の皆さんの目を惹いたようです。「なぎさ祭があるのですね。」と声をかけてくださった方もありました。

第14回なぎさ祭のねらいは、次の三つでした。

- ① 本校の特色教育である教科教育の取組みを展示と発表で表現する。
- ② 児童が互いに鑑賞し合うことで学びを深め、学習の達成感を味わうことができるようにする。
- ③ 保護者および一般の方々に、本校教育への一層の理解を深めていただく。

子どもたちは、なぎさ祭の振り返りをして、次の学習や行事に生かしていきます。



うめ

立春を過ぎたというのに朝晩の冷え込みは厳しいものがあります。それでも、いつの間にか、梅の花が咲き始めていて、自然は着実に季節を感じて移り変わっています。正門をくぐると梅のいい香りが漂ってきます。春ももう間近か！

2月の生活目標

- 自分の良いところをなぎさ祭で表現しよう
- 友だちと協力してなぎさ祭の準備をしよう



長なわ・マラソン大会

3月4日(土)開催

今日は、春の日差しのような昼休憩の時間、グラウンドでたくさん子どもたちが遊んでいます。中でも、長なわでリズムよく跳んでいたのは、3年生。回す先生と子どもたちのかけ声も元気いっぱい。友だちと先生と一緒に練習しています。大会に向けて猛練習中。最高記録を目指しているのか真剣そのもの。

そばで、2重とびにあやとびなど、難しい個人技に挑戦している子もいました。休憩時間も、寒さに負けず、芝生で元気に遊び、身体を鍛えているなぎさっ子たちです。



学校行事

は、子どもにとって学校生活の節目を意識したり、彩りや潤いになったりするだけでなく、特色ある学校づくりや学校文化の形成にもつながります。

今後、なぎさっ子の成長にお力添えをお願いします。

